

新型コロナウイルス感染症対策

～9月からの学校生活とお願い～

6月の学校再開から2ヶ月、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。保護者の皆様のご協力のもと、新型コロナウイルス感染症による休校もなく無事短い夏休みを終え、元気に生徒たちが登校してきました。

担任による健康観察の中、体調を崩した生徒もなく授業や行事にむけた準備がスタートできることは本当に嬉しい限りです。

しかし、喜んでばかりはいられません。毎日ニュースを見ると、新型コロナウイルス感染について多くの人々の市中感染、家庭内感染や高校・大学での集団クラスターについて目にしているところです。本校でもこれから多くの約束のもと、体育祭・神無祭、2年生は修学旅行が予定されています。健康診断も実施します。3年生は入試に向けて、大切な時期に入ります。

生徒の皆さんにも制限を示し、協力してこの時期を乗り越えたいと考えています。

『今、自分が何をしなければならないのか』を考えて、行動してほしいと思います。保護者の皆様にもまだまだお願いすること、ご理解いただくことも多くあります。

また、これからは新型コロナウイルスに加え、インフルエンザやノロウイルスも流行する季節を迎えます。手洗い・うがいの基本的な予防策をよりこまめに、そして丁寧に実施してほしいと思います。

保護者の皆様、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

学校では、生徒たちが安心して登校できるよう、次のことを行っていきます。
ご家庭でも、感染症予防のご理解とご協力をお願いします。

- ① 家庭で: 検温・健康観察(様子を聞いてください。)
- ② 登校中: 電車やバスなどの公共交通機関を利用する人は、必ずマスクを着用してできるだけ人との間隔を開ける。会話も控える。徒歩・自転車通学者で、複数で登校する場合には、マスクを着用。大声での会話を控え、間隔をあけて通学する。
- ③ 登校後: 教室前で手指消毒。検温未実施生徒はステージステーションで検温。手洗い・うがい。
- ④ 朝HR: 教員による健康観察及び生徒による健康チェック表の記入と回収。
- ⑤ 授業中: マスクの着用。常時窓を開けて換気。
- ⑥ 休み時間ごと: 5～10分の換気。手洗い・うがいの励行。
- ⑦ 昼食: 手洗いの励行。手指消毒。前向き。会話は控える。
- ⑧ 放課後: 机いすの消毒、ドア・窓、トイレなど多くの生徒が触れる場所の消毒。

※各教室に、手指消毒用アルコールと机・いすなどを消毒する次亜塩素酸水のスプレーを準備しています。適宜、使用していきませんが、基本的には流水と石鹸で手洗いを行います。手が洗えなかった場合、あるいは手を洗った上での消毒だという事を意識させてください。

※ハンカチの貸し借りを防ぐため、必ずハンカチを持たせてください。

新型コロナウイルス感染症に備えて ～一人ひとりができる対策を知っておこう～

『新しい生活様式』

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感新型コロナウイルスに感染しないようにするために

染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

感染経路の中心は飛沫感染・接触感染です。人と人の距離をとること、外出時はマスクを着用する、家の中でも咳エチケットを心がける、さらに家や学校での換気を十分にする、さらに家や学校での換気を十分にする、十分な睡眠などで自己の健康管理をしっかりする等で、本人のみならず、他人への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底することが必要です。

また、閉鎖空間において近距離で多くの人と会話する等の一定の環境下であれば、咳やくしゃみ等の症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。無症状の者からの感染の可能性も指摘されており、油断は禁物です。

これらの状況を踏まえ、「3つの密(密閉・密集・密接)」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒アルコールによる消毒や咳エチケットの励行をお願いします。

移動に関する感染対策

「3つの密(密閉・密集・密接)」の回避 ➡ 基本中の基本 ⚡ 継続して対策を ⚡

感染を予防するためには、基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛、「3つの密」を避けること等が重要です。

1. 密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、2. 密集場所(多くの人が密集している)、3. 密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる)という3つの条件のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられています。

また、屋外でも、密集・密接には要注意。人混みや近距離での会話、特に大きな声を出すことや歌うこと、激しい呼気や大きな声を伴う運動は避けましょう。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気(エアコン併用で室温を28℃以下に)
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに 混んでいる時間帯は避けて 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ トレーニングは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
 ジョギングは少人数で すれ違うときは距離をとるマナー 狭い部屋での長居は無用

食 事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも 屋外空間で気持ちよく 大皿は避けて、料理は個々に
 対面ではなく横並びで座ろう 料理に集中、おしゃべりは控えめに 回し飲みは避けて

(4) 「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、「新しい生活様式」として、一人ひとりが感染防止の3つの基本である

1. 身体的距離の確保 2. マスクの着用 3. 手洗いや、「3密(密集、密接、密閉)」
を避ける等の対策を取り入れた生活様式を実践することが求められています。

まだまだ続く暑い日に備えて、熱中症に注意して、感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントをまとめました。

マスクの着用について

マスクは飛沫の拡散予防に有効で、「新しい生活様式」でも一人ひとりの基本的な感染対策として着用をお願いしています。ただし、マスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、息苦しさ、体の温度が上昇するなど、身体に負担がかかることがあります。

したがって、高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。

マスクを着用する場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心がけましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、マスクを一時的にはずして休憩することも必要です。外出時は暑い日や時間帯を避け、涼しい服装を心がけましょう。

エアコンの使用について

熱中症予防のためにはエアコンの活用が有効です。ただし、一般的な家庭用エアコンは、空気を循環させるだけで換気を行っていません。新型コロナウイルス対策のためには、冷房時でも窓開放や換気扇によって換気を行う事が大切です。換気により室内温度が高くなりがちなので、エアコンの温度設定を下げるなどの調整をしましょう。

涼しい場所への移動について

少しでも体調に異変を感じたら、速やかに涼しい場所に移動することが、熱中症予防に有効です。一方で、人数制限等により屋内の店舗等にすぐに入ることができない場合もあると思います。その際は、屋外でも日陰や風通しの良い場所に移動しましょう。

日頃の健康管理について

「新しい生活様式」では毎朝の体温測定、健康チェックをお願いしています。これは、熱中症予防にもなります。平熱を知っておくことで、発熱に早く気づくこともでき、日頃から自分の身体を知り、健康管理をすることにつながります。体調が悪いと感じたときは、無理せず自宅で休むようにしましょう。

～生徒やご家族がPCR 検査を受ける事になったら・・・～

現在、第2波と言われる状況にあり、市中感染から家族内での感染が多くなっています。学校では感染拡大防止から、万が一生徒本人やご家族の中で、濃厚接触者の指定を受けたり、PCR 検査を受けるよう保健所や病院から言われましたら、学校(担任・養護教諭 044-244-4981)までご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症は、無症状や軽症の人であっても、他の人に感染を広げる例があります。新型コロナウイルス感染症対策には、自らを感染から守るだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないことが不可欠です。そのためには一人ひとりの心がけが何より大切です。

具体的には、人と身体的距離をとることによる接触を減らすこと、マスクをすること、手洗いをすることが大切です。一人ひとりが、日常生活の中で「新しい生活様式」を心がけることで、新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種の感染症の拡大を防ぐことができ、自身のみならず、大事な家族や友人、隣人の命を守ることに繋がると考えられます。

今が頑張りどころです。第2波と思える新型コロナウイルス感染拡大が広がる中、手洗い・マスクの着用・換気の3密をさけるソーシャルディスタンス、不要不急の外出を控えるなど、予防法について家族で話し合い行動に移してください。今高校生に求められるものとして自分勝手な判断ではなく、社会のルールをしっかり守って行動することです。大切ないのちを守るための行動です。生徒の皆さんには、心をひとつに頑張ってもらいたいと思います。自分・家族と大切な人を守るために。

最後に、新型コロナウイルスには誰もが感染する可能性があります。子どもたちの人権を守るためには、差別的言動や噂等に同調しないことが何よりも大切です。そのような言動によって、子ども達の不安はさらに高まり、心が傷つきます。

学校においては感染防止の取り組みとともに、生徒や家族を誹謗・中傷や差別的な言動から守る取り組みを進めてまいりますので、保護者の皆様、学校の取り組みにご理解、ご協力をいただき、お力添えをくださいますようお願いいたします。



4月から実施予定でした「生徒定期健康診断」の日程が決まりましたので、お知らせします。

月日	検診科	対象	備考
9月16日	尿検査 一次	全校生徒	
10月 2日	尿検査 二次	一次未提出者・抽出者	
9月30日	眼科検診	1年生全員・2、3年生抽出	検診事前調査より抽出
10月 1日	心臓病検診	1年生全員	
10月29日	歯科検診	全校生徒	

※結核検診 1年生全員 日程調整中

学校で実施する検診を受けるようにしてください。未受診の場合は、保護者同伴で学校医の病院に受診することになります。その他の病院に受診する事も可能です。その際の費用はご家庭のご負担になります。



早い年だと11月あたりから罹患者が出始めるインフルエンザ。昨年は新型コロナウイルス感染症の流行によりインフルエンザに罹患した人は少なく、これは新型コロナウイルス感染症予防の「手洗い・うがい」がしっかりできていたからではないかと言われています。

感染症を防ぐため、これからも引き続き手洗いとうがいを進めていきますが、冬になって「発熱？これはコロナ？インフル？」とならないように、予防できる疾患はしっかり予防したいものです。

アレルギーがあり受けることができない人もいますが、今年は是非インフルエンザの予防接種を受ける事をおすすめします。抑えることができる疾患は、しっかり抑え込み予防しましょう。